

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果

研究開発課題名:	超高性能プラズマ制御技術に基づいた極限真空ポンプの事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	自然科学研究機構 核融合科学研究所 ヘリカル研究部 准教授 本島 巖

1. SCORE での活動目的

本事業では、核融合研究と核融合研究で生み出された極限技術の民生応用を車の両輪とする事業を進め、核融合研究関連事業に革新をもたらす計画を提案する。本事業で想定する製品は、呼気へダイレクトにアプローチすることによりウイルスを不活化する、今までにないウイルス不活化装置(AFT クリーナーと命名)であり、ウイルスから人類を守る装置である。本装置を救急車などへ搭載し、救急医療分野の病院や従事者をアーリーアダプターとする。さらに、本装置はエアコン、空調など様々なアプリケーションへの応用が可能であり、飛躍的な事業展開が可能である。

2. 総合所見

呼気中のウイルス不活性化装置というアプリケーションを発見して製品仕様を明確化し、市場への導入方法の検討を着実に進めてビジネスモデルを構築した点を評価する。プログラム終了後も人的ネットワーク構築や事業化支援プログラムに積極的取り組んでおり、事業化へのステップアップを確実に進めることに期待する。

以上